

『「蜘蛛(くも)の糸」パネルシアター』 風 景

平成30年11月14日

【蜘蛛の糸パネルシアター】

志布志市の図書館ボランティアグループ「かみふうせん」代表の山元一彦さんは、芥川龍之介の小説「蜘蛛(くも)の糸」の発表から今年で100年になるのを記念し、パネルシアターを志布志市内各地で公演され、10月20日に100回目を迎えられ、11月14日に志布志中学校でも公演してくださいました。



今日の昼休み、図書室で「くもの糸」を見ました。正直なところ、「くもの糸」は知らなかったけど、とても面白くて楽しかったです。
祝100回!おめでとうございます。



今日の昼休みに図書室でパネルシアターがありました。「くもの糸」を見ました。内容と話の進め方がおもしろくて、最後までストーリーの中に入り込んでしまいました。
すごかったです。

